

関 係 各 位

公益財団法人兵庫県健康財団  
理事長 長 嶋 達 也

令和4年度兵庫県健康財団結核対策・研究奨励賞に係る  
課題の募集について（依頼）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当財団事業の推進につきまして、格別のご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当財団では、結核の予防と感染拡大防止等に有益な対策・研究に対し、別添応募要領のとおり課題を募集し、優れた課題に対して奨励賞を贈呈することとしました。

つきましては、貴所属の担当者及び関係者の方々への周知及び該当者の推薦についてご高配いただきますとともに、貴所が関係機関とともに取り組む結核対策・研究について下記によりぜひとも応募していただきますようよろしくお願いいたします。

記

- |          |   |
|----------|---|
| 1 研究課題   | 結核に関する対策・研究全般（特に限定した課題はありません。）  |
| 2 対象者    | 結核の予防と感染拡大防止に関する対策・研究にかかわる健康福祉事務所・保健所及び関係機関職員を含めた保健医療看護職で構成されるチーム   |
| 3 応募期限   | 令和4年2月28日(月)必着  |
| 4 提出書類   | 結核対策・研究奨励賞申請書<br>※申請書の様式をデータでご希望の方は、メールにてご連絡下さい。  |
| 5 応募・照会先 | (公財)兵庫県健康財団 健康づくり部 健康づくり課 担当 和久秀則<br>〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町2丁目1-12<br>Tel 078-579-0166 FAX 078-579-0600<br>e-mail:waku@kenkozaidan.or.jp |
| 6 贈呈者の発表 | 令和4年5月頃（予定）   |
| 7 奨励金贈呈日 | 令和4年6月頃（予定）   |
| 8 その他    | 兵庫県各健康福祉事務所、各政令・中核市保健所ならびに公立・公的及び結核病床を有する医療機関には当財団より別添写しのとおり別途ご案内させていただいております。  |

[添付書類]

- ① 令和4年度結核対策・研究奨励賞 応募要領
- ② 結核対策・研究奨励賞 申請書

## 令和4年度 兵庫県健康財団結核対策・研究奨励賞 応募要領

### 1 奨励の目的等

結核の予防と感染拡大防止等に有益な対策・研究を行っているチームに助成奨励することにより、結核制圧に向けた体制づくりの進展に寄与することを目的とする。

### 2 対象

兵庫県内において、結核の予防と感染拡大防止等に有益な対策・研究に関し、臨床及び公衆衛生、または看護・患者支援等にかかわる保健医療看護職で構成されるチームを助成奨励の対象とする。

(1) 医療機関において対策に取り組むもの

(2) 県健康福祉事務所、政令・中核市保健所及び関係機関が協同して対策・研究に取り組むもの

また、令和3年4月1日から令和5年3月31日の期間内に開始及び終了する対策・研究を対象とし、応募は一チームにつき一題とする。

ただし、次に掲げる場合は除く。

- ・他から助成金又は奨励金を受けている場合
- ・前年度に当奨励賞の助成金を受けた場合

### 3 申請できる経費

対策に必要な旅費、謝金、会場費、消耗品費、通信・運搬費、印刷費等（ただし、机、いす、コピー機、パソコン及びパソコン関連機器等当該対策終了後においても使用可能な設備・備品の経費は認められない。

また旅費（学会等への出席）の上限は、助成決定額の20%以内とする。

### 4 奨励賞助成金の額

1件につき上限額50万円とする。

### 5 奨励対策数

概ね1～3題とする。

### 6 応募方法

所定の申請書(別添)を使用し、所定の推薦書、実施計画書及び収支予算書を添付し、応募先に送付するものとし、推薦書の推薦者は、結核の予防と感染拡大防止に関連する施設の長とする。

### 7 応募・照会先

公益財団法人兵庫県健康財団 健康づくり部健康づくり課 担当：和久秀則

〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町2丁目1-12

Tel : 078-579-0166 Fax : 078-579-0600

### 8 応募受付期間 令和4年1月4日(火)～令和4年2月28日(月)

### 9 審査・選考

外部委員を含めた審査委員会において審査の上、奨励賞贈呈者及び贈呈額を決定し、応募者に通知する。

奨励金の贈呈は、概ね令和4年6月頃とし、振込みは贈呈式後所定の手続きを経て行う。

### 10 報告

(1) 結核対策・研究奨励賞を受けた者は、令和5年4月30日までに成果報告書(実績報告書)を提出しなければならない。なお、報告書の要旨を取りまとめて公表する予定としている。

(2) 上記(1)に添付する収支報告書には領収書を添付しなければならない。

(3) 助成を受けた対策・研究について、成果の発表を行った場合には、論文の別刷を提出しなければならない。

(4) 成果を発表する場合には、兵庫県健康財団結核対策・研究奨励賞を受けたことを明示しなければならない。

令和4年度 兵庫県健康財団結核対策・研究奨励賞 申請書

令和 年 月 日

公益財団法人 兵庫県健康財団  
理事長 長嶋 達也 様

申請者名

印

令和4年度兵庫県健康財団結核対策・研究奨励賞について、下記のとおり申請します。

記

- 1 推薦書 (別紙1)
- 2 実施計画書 (別紙2)
- 3 収支予算書 (別紙3)

令和4年度兵庫県健康財団 結核対策・研究奨励賞 推薦書

(別紙1)

対 策 内 容		整理番号
対 策 の 題 目		
代表者の職名 及び氏名		

推薦の理由 (用紙が足りない場合はこの用紙をコピーして使用してください。)

上記の者の対策・研究について、推薦します。なお、応募要領 第2「対象」および第13「倫理委員会の承認について」の要件を満たすことを確認しました。

2 対 象

兵庫県内において、結核の予防と感染拡大防止等に有益な対策・研究に関し、臨床及び公衆衛生、または看護・患者支援等にかかわる保健医療看護職で構成されるチームを助成奨励の対象とする。

(1) 医療機関において対策・研究に取り組むもの

(2) 県健康福祉事務所、政令市保健所及び関係機関が協同して対策・研究に取り組むもの

また令和4年4月1日から令和5年3月31日の期間内に開始及び終了する対策・研究を対象とし、応募は一チームにつき一題とする。

ただし次に掲げる場合は除く。

・ 他から助成金又は奨励金を受けている場合

・ 前年度に当奨励金の助成金を受けた場合

13 倫理委員会の承認について

応募者の所属する各機関において倫理委員会の承認が必要な対策・研究については、開始にあたり承認を得るものとする。

<b>推 薦 者</b>	氏 名 _____ 印
	住 所 _____
	職 名 _____

※文章は、番号・標題等を附し、箇条書きでわかりやすく、文字は明確にお願いします。

## 令和4年度兵庫県健康財団 結核対策・研究奨励賞 実施計画書

申請者			共同実施者	
ふりがな 氏名	印		氏名	所属・職名
所属機関	名称			
	職名			
	住所 〒	TEL		
研究題目				
倫理委員会の承認※3	① 承認を得る必要がある ②承認を得る必要はない (該当するものに○をつけてください)			
課題の 属する分野	① 臨床 ② 公衆衛生 (該当する所に○をつけてください)			
期間※1	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
申請者・共同実施者の主な実績で結核に関するもの。すでに発表した論文があればその論文名※2				
発行				
年	月			

※1 令和4年4月1日から令和5年3月31日までの対策・研究を対象とします。

※2 多数の場合は別添でもかまいません

用紙が足りない場合はこの用紙をコピーして使用してください。

※3 申請者が所属する各機関において倫理委員会の承認が必要な内容の場合には、承認が得られた時点で承認書(所属の様式の写し)を提出していただき、その後助成金の振込をさせていただきます。

**本研究の内容**

(記載例： 標題を附すなどして対策の目的、背景、概要、対象と方法に分けて記載してください)

用紙が足りない場合はこの用紙をコピーしてご使用ください。

<b>本対策の学会等への発表予定</b>		
年	月	

用紙が足りない場合はこの用紙をコピーして使用してください。

# 収 支 予 算 書

1. 期 間 令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

2. 収入の部

（単位：円）

科 目	金 額	備 考
結核対策・研究奨励賞 助成金		上限 500,000 円
合 計		

（注）全体経費の中、助成金で賄う費用を記入のこと

3. 支出の部

科 目	金 額	備 考
例) 薬品・試薬	〇〇, 〇〇〇	
例) 旅費、参加費	〇〇, 〇〇〇	本対策・研究に関する学会発表 「第〇回 〇〇学会」 開催地 〇〇 R〇年〇月〇日～〇日 (泊日)
例) 書籍	〇〇, 〇〇〇	購入予定書籍名 〇〇〇 ▲▲▲円
合 計		

注1) 対策に必要な旅費、謝金、会場費、消耗品費、通信・運搬費、印刷費等が対象となります。  
机、いす、複写機、パソコン及びプリンター等当該対策終了後においても使用可能な備品については、助成対象外です。また、本対策・研究に関する発表以外の学会等への参加費並びに旅費は認められません。（旅費のうち学会へ出席する旅費は助成金決定額の20%を上限とします）

注2) 助成決定後、報告書提出の際に原則として領収書原本を添付していただきます。